

女性のためのアジア平和国民基金

第1回理事会

平成7年7月

女性のためのアジア平和友好基金理事会議事録

平成7年 7月 19日(水)
於) キャピトル東急 末広の間

1. 長坂理事長代行から指名された有馬理事を議長として開会し、最初に定足数の確認が行われた。当初の出席理事は、有馬理事、金田理事、金平理事、長坂理事、山口理事の5人であり、堀田理事、鶴尾理事からは書面による議事への表決がなされた。書面により表決に参加した理事を含め、理事出席数は理事現在数と同じ7人であり、理事会は定足数を満たし、成立した。なお、会議には橋本監事が出席した。
2. 次に、長坂理事から理事を退任し、代わって下村氏を理事に推薦する旨の提案があり、また、山口理事から、現参議院議長の原文兵衛氏と自治労から推薦いただく方をそれぞれ理事に就任いただき、その上で原氏に理事長をお願いし、また、理事長代行には長坂氏に代わって有馬理事にご就任いただいてはどうかとの提案があり、全会一致で了承された。なお、有馬理事長代行の発案によりこれらの人事については評議員会の選任後に、追認をお願いすることとされた。
3. 次に、有馬理事長代行から、議事録署名人として、金田理事、金平理事が指名された。
4. 有馬理事長代行から、団体の名称について、女性のためのアジア平和国民基金と改称してはどうか、との提案があり、全会一致で了承された。
5. 運営審議会委員の推薦について、原案どおり、全会一致で了解された。
6. 有馬理事長代行から、理事の交代と名称の変更については、内閣総理大臣官房外政審議室の了解を得て施行することとした旨説明がなされた。
7. 全案件を終了した後、有馬理事長代行から、理事長の就任後に設立を記念する集いを開催することとした旨発言の上、閉会を宣した。

議事録署名人 金田一郎 


議事録署名人 金平輝千 


第1回理事会議事録

女性のためのアジア平和国民基金

1、開催日時・場所

平成7年7月19日（水）8時30分～10時00分
キャピタル東急ホテル



2、出席者

▼理事会 有馬理事、金田理事、金平理事、下村理事、山口理事、
橋本監事
▼オブザーバー 外務省アジア局地域政策課／水谷課長
内閣官房外政審議室／谷野室長、美根審議官、東審議官
▼事務局 長坂事務局長、安齋総務部長

3、議事録署名人

理事長代行 有馬 真喜子

理事 金田 一郎

理事 金平 輝子

4、議事次第

■報告および審議事項

▼理事長及び理事長代行の互選について

- 原文兵衛氏が理事長に、有馬理事が理事長代行に選任された。原氏は所要の条件が整い次第、理事に就任する。

▼内部規則について

- 添付の内部規則案にもとづき、説明が行われた。原案通りに承認された。

▼平成7年度収支予算について

- 添付の収支予算案にもとづき、説明が行われた。原案通りに承認された。

▼補助金の申請について

- 総理府の「女性のためのアジア平和友好活動広報事業費等補助金」は、本基金の事業の趣旨とも合致することから、この補助金の交付を申請することが承認された。

▼運営審議会について

- 運営審議会の委員について、添付名簿のように推薦することが承認された。

以上